

ブ レ ー カ 特定自主検査記録表

証明書発行日 26 年 5 月 8 日 様式SR-EB-01-B

証明書発行No. 1-12 標章No. 0946012

3 年 間 保 存

- ① プレーカ本体を装着する機体及びブーム等の作業機部分に関する検査記録については、様式SR-EHC-01及び02(油圧ショベル)等を使用すること。
② 区分又は検査箇所「油圧式」又は「空圧式」と区別のないものは、油圧式プレーカと空圧式プレーカで共通の部分である。

メーカー名		プレーカ本体 左 河		管理番号		YB-030		使用者住所氏名又は名称		中城村字久場1991番地 町田機工株式会社	
型 式		プレーカ本体 F3		製造番号		プレーカ本体 F3-5412		機械管理者氏名		町田 宗才	
性 能		プレーカ本体 136 kg		装着機械		V1030-6		検査業者登録No.		第 1 7 号	
検査場所		町田機工(株) 全武(出)						検査業者又は事業者住所・名称責任者名		沖繩市登川3458番地 マチダテクノ(株) 又吉 小吉	
検査年月日		H26 年 5 月 8 日		検査者氏名		平川 善之		責任者			

区分	No.	検査箇所	検 査 内 容	検査方法	検査結果 良 不良	補修 内容	区分	No.	検査箇所	検 査 内 容	検査方法	検査結果 良 不良	補修 内容	
ブ レ ー カ 本 体	油 圧 式	1	ブレーカ部	封入ガス圧力、●ガス漏れ	圧力計 石けん水	✓		油 圧 式 装 置	17	フィルター エレメント、 ケ ー ス	汚れ、目詰まり、損傷、油漏れ	目 視	—	—
		2	シリンダー	油漏れ、ピンギき裂、 ブラケットはめ合い部摩擦	目 視	✓			18	高圧配管	支持状態、つぶれ、継手部油漏れ	目 視	✓	
		3	ブレーカ 下 部	き裂、損傷、摩耗、チゼルしゅう 動部ブッシュ摩耗・油漏れ・給脂	目 視 スケール	✓	Ⓛ		19	油圧ホース	き裂、損傷、老化、ひび割れ、 ねじれ、油漏れ、干渉	目 視	✓	
		4	アキュム レーター	打撃の異常（ホース振れ、むら 打ち、異音）、接続部油漏れ	目 視 聴 診	✓			20	リリース バルブ	作動、油漏れ	目 視 操 作	✓	
	空 圧 式	5	ブレーカ 上 部	接続部緩み	目 視 テストハンマー	—	—		21	操 作 弁	作動、油漏れ、取付け	目 視 操 作	—	—
		6	シリンダー	ピン穴き裂、 ブラケットはめ合い部摩擦	目 視	—	—		22	減 圧 弁	作動、油漏れ、取付け	目 視 操 作	—	—
		7	ブレーカ 下 部	き裂、損傷、摩耗、チゼルしゅう 動部ブッシュ摩耗・給脂	目 視	—	—		23	アキュム レーター	打撃の異常（ホース振れ、むら 打ち、異音）、*ガス封入圧	目 視 聴 診 圧力計	—	—
		8	チゼル 保持ピン	き裂、変形、摩耗	目 視 ノギス	✓			24	エアホース	損傷、ひび割れ、老化、継手部 緩み、エア漏れ、クランプ状態	目 視 聴 診	—	—
	共 通	9	チゼル保持ピン用 抜止めピン	き裂、変形、摩耗	目 視 ノギス	✓			25	操 作 弁	作動	操 作	—	—
		10	ボルト、ナット	取付	目 視 テストハンマー	✓			26	ラ イ ン オイル	油量・汚れ	目 視	—	—
		11	チ ゼ ル	き裂、変形、摩耗	目 視	✓			27					
		12							28	操作レバー、 ペダル	ストローク、がた	目 視 操 作	✓	
ブ ラ ケ ッ ト	13	ブラケット	き裂、摩耗、変形、損傷	目 視 ノギス	✓		操 作 綜 合	29	総合テスト	作動、異音、異常振動、異常発熱	操 作 聴 診 触 診	✓		
	14	取付けピン	き裂、変形、摩耗、給脂	目 視	✓									
	15	ボルト、ナット	取付	目 視 テストハンマー	✓									
	16	緩衝材 (油圧式)	き裂、摩耗、劣化	目 視	✓									

事 業 者 請 求 等	次回特定自主検査実施年月 H27 年 5 月		
	使用前は、保守点検を行って下さい。		

補 修 等 の 措 置 内 容			
照合No.	補修箇所及び不具合状況	補修年月日	補 修 実 施 内 容
3	油圧不足	H26-5/8	7.97 給脂

備 考	1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。 2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。 3. 検査内容の項目に*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。 4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。	記	交	修	調	締	清	給	該
		号	X	△	A	T	C	L	—

油圧ショベル(クローラ式)

特定自主検査記録表

3 年 間 保 存

建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出の抑制を図るための指針に基づく検査共用

証明書発行日 26 年 1 月 9 日 様式SR-EHC-01-B

証明書発行No. 1-12 標準No. 0946012

メーカー名	ヤンマー	管理番号	DX-030	使用者住所氏名又は名称	中城村字久場1991番地 町田機工株式会社	
型 式	V1030-6-P	性 能	0.1m ³	機械管理者氏名	町田 宗才	
製造番号	61051	アワメーター	492 h	検査業者登録番号	第 1 7 号	
検査実施場所	町田機工(株)北部常			検査業者又は事業者住所・名称責任者名	沖縄市登川3458番地 マチダテクノ(株) 又吉 小母	
検査年月日	H26年1月9日	検査者氏名	宮里政治 (宮里)	責任者	(宮里)	

区分	No.	検 査 箇 所	検 査 内 容	検 査 方 法	検査結果 良 不良	補 修 内 容
エンジン	1	本 体	★ a 始動性 かかり具合、異音、予熱栓・ヒーターの作動 ★ b 回転の状態 アクセルの作動、回転具合 ★ c 排気の状態 アイドリング回転(min ⁻¹)、無負荷最高回転(min ⁻¹) ★ d エアクリーター 排気色、排気音、排気管・マフラー等のガス漏れ ★ e 締付け ケースのき裂・変形・緩み、エレメントの汚れ・損傷、油量 シリンダーヘッド、マニホールド締付けボルト・ナットの緩み ★ f 弁すき間 シリンダーヘッド、マニホールド締付けボルト・ナットの緩み ★ g 圧縮圧力 弁すき間(吸最大 mm・最小 mm)(排最大 mm・最小 mm) 圧縮圧力 (MPa) 1 2 3 4 5 6 ★ h 噴射圧力 噴射圧力 (MPa) 1 2 3 4 5 6 ★ i 噴霧状態 ノズルテスト 噴霧状態 良○・不良× ★ j 過給器 目視、ノズルテスト ★ k エンジンマウント 目視、ノズルテスト 異常振動、異音、ガス漏れ、潤滑油漏れ ブラケットのき裂・変形・緩み・脱落、防振ゴムの損傷・劣化	目視、操作、聴診 目視、操作、聴診 回転計 目視、操作、聴診 目視、聴診 トルクレンチ シックネスゲージ 圧縮圧力計 ノズルテスター 目視、ノズルテスター 目視、聴診 目視、レンチ等	✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓	
	2	潤滑装置	★ 油量、汚れ、油漏れ、エレメントの汚れ・損傷	目視	✓	
	3	燃料装置	★ 燃料漏れ、ホースの損傷・老化、エレメントの汚れ・目詰まり	目視	✓	
	4	冷却装置	★ 水量、汚れ、水漏れ、目詰まり、ホース損傷・老化、ラジエーターキャップ機能・損傷、ベルト(たわみ、摩耗、損傷)、ファン・カバー・ダクト等のき裂・損傷・変形・取付	目視、触診、スケール	✓	
	5	電気装置	★ 充電装置機能、バッテリー液量・端子緩み・腐食、配線緩み・損傷	目視、触診、電圧電圧計	✓	
	6	エアコンプレッサー	★ 異音、異常振動、エア漏れ、油漏れ、タンク内凝水、作動	目視、操作、聴診、圧力計	—	—
	7					
	8	起動輪、遊動輪	★ き裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	目視、聴診、触診、探傷器	✓	
	9	上部ローラー、下部ローラー	★ き裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	スケール、パス	✓	
	10	履 帯	★ シュー・き裂・変形・摩耗、ボルト・ナット取付、リンク・ブッシュき裂・摩耗、ピン・長さ、たわみ、ピン抜け、コイルバネ(欠け・老化・摩耗)	目視、スケール、探傷器	✓	
	11	ゴム履帯	★ スチールコード切断・損傷、ゴム(欠け・老化・摩耗)、心金脱落、たわみ	目視、スケール	—	—
	12	履帯調整装置	★ 作動、調整ボルト等のき裂・変形・腐食・摩耗、シリンダー油漏れ	目視、操作、探傷器	✓	
	13	走行減速機	★ 異音、異常発熱、ケースき裂・損傷、取付、油量、汚れ、油漏れ	目視、聴診、触診	✓	
	14					
制動	15	駐車ブレーキ	★ 効き	目視、操作	✓	
	16					
作業装置	17	ブーム、アーム、バケット、リンク	★ き裂、変形、摩耗、がた、取付、ピンシール損傷	目視、操作、ノギス、探傷器	✓	
	18	ツース	★ 脱落、がた、摩耗	目視、触診	✓	
	19	ブレード	★ き裂、変形、摩耗、がた、取付	目視、操作、探傷器	✓	
	20	フック	★ 変形、摩耗、取付(き裂)、外れ止り機能・損傷	目視、操作、ノギス	✓	
	21				✓	
油圧装置	22	作動油タンク	★ 油量、汚れ、油漏れ、エア漏れ、ブリザ目詰まり、取付	目視、石けん水	✓	
	23	フィルター	★ 汚れ、目詰まり、油漏れ	目視	✓	
	24	配管、ホース、高圧パイプ	★ き裂、損傷、老化、ひび割れ、油漏れ、取付	目視	✓	
	25	油圧ポンプ	★ 油漏れ、異常振動、異音、異常発熱、負荷時吐出量、吐出圧	目視、聴診、触診、テスト	✓	
	26	油圧モーター	★ 油漏れ、異常振動、異音、異常発熱	目視、聴診、触診、テスト	✓	
	27	油圧シリンダー	★ 作動、油漏れ、伸縮量、打こん、き裂、曲がり、摺り傷	ブーム用 ブレード用 アーム用 スイング用 バケット用	目視、操作、スケール、タイマー 目視、操作、スケール、タイマー 目視、操作、スケール、タイマー	✓ ✓ ✓

3年間保存

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果		補修内容							
					良	不良								
油圧装置	28	コントロール弁 (方向、圧力、流量、逆止め、電磁弁)	作動、油漏れ、取付、異音、異常発熱	目視、操作、聴診、触診	✓									
	29	回転継手	回転状態、油漏れ、異音		✓									
	30	オイルクーラー	冷却効果、目詰まり、変形、損傷、油漏れ	目視、聴診、触診	✓									
	31		電動式 (モーターの異常振動、異音、異常発熱)		✗	—	—							
操作	32	操作レバー	スドローク、がた	目視、操作、スケール	✓									
	33													
安全装置・車体関係等	34	下部架台フレーム、ブラケット	き裂、変形、しゅう動部摩耗、取付	目視、スケール、探傷器	✓									
	35	旋回フレーム、ブラケット	き裂、変形、取付	目視	✓									
	36	旋回ベアリング、旋回ギヤ	引っ掛かり、異音、ギヤき裂・モ耗、取付、シール損傷	目視、操作、聴診、トルクレンチ	✓									
	37	旋回減速機	異音、異常発熱、油量、汚れ、油漏れ、取付	目視、操作、聴診、触診	✓									
	38	旋回ロック	効き、き裂、損傷、油漏れ、ホース損傷・老化	目視、操作	✓									
	39	レバーロック、ペダルロック	効き、損傷、変形		✓									
	40	キャブ、カバー	き裂、変形、腐食、雨漏り、ドア等開閉、ロック・キー作動、ガラスのがた・破損		✓									
	41	カウンタウエイト	取付	目視、スケール	✓									
	42	座席 (調整機構、シート、背もたれ)	座席調整、ロック作動、取付、シートベルト、損傷	目視、操作	✓									
	43	昇降設備、滑り止め	き裂、損傷、変形、取付	目視	✓									
	44	表示板	損傷、取付		✓									
	45	燈火装置、警音器、方向指示器 密拭き器、デフロスター等	作動、取付、レンズ破損、浸水	目視、操作	✓									
	46	計器類	作動	目視	✓									
	47	後写鏡、反射鏡	汚れ、損傷、写影		✓									
	48	給油脂	給油脂状態、自動給油脂装置作動	目視、操作	✓									
	49													
総合	50	総合テスト	作動、異常振動、異音、異常発熱	操作、聴診、触診	✓									
排ガス装置	★	一酸化炭素等発散防止装置	触媒等の緩み・損傷、排気温度警告装置の配線緩み・損傷、排ガス減少装置のホース・パイプの緩み・損傷	目視、聴診、レンチ等	✓									
事業者等への要請	次回特定自主検査実施年月 27年 1 月													
補修等の措置内容														
照合No.	補修箇所及び不具合状況		補修年月日	補修実施内容										
備考	1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。 2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。 3. 検査内容に*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。 4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。 5. ★印は「安衛法」と「建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの抑制を図るための指針」との共通検査項目であり、★★印は同指針のみの検査項目である。						記号	交換	修理	調整	締付	清掃	給油	該当なし
								X	△	A	T	C	L	—